



『北京市院前医療救急サービス条例』2017年3月1日施行に

北京市人民政府 zhengce.beijing.gov.cn 2017-03-17 11:00 来源：市卫生和计划生育委员会

『北京市院前医療救急サービス条例』(以下『条例』)は、2016年7月22日に公布されたが、2017年3月1日より実施されることになった。『問題が立法を導き、立法が問題を解決する』の考え方にに基づき、当該『条例』は、以下のいくつかの問題を解決し、スポットライトを浴びることとなった：

一、院前医療救急サービスの性質を明確化

院前医療救急サービスの性質とは、救急事業が『誰によって行うのか』という根本問題を決定することだ。

『条例』は、院前医療救急サービスは政府が行うべき公共事業であり、基本公共サービスであり、都市の安全なオペレーションを保障する重要内容である。

二、政府及び関連部門の責任を明確化

『条例』は、市政府による院前医療救急サービスの指導強化を要求しており、全市院前医療救急機構の統一配置、サービス規範の統一、監督管理の統一が求められている；院前医療救急サービスの特長に合致した管理体制を研究し、市・区両級政府及びその関連部門の責任を明確に区分し；院前医療救急サービス活動を市・区政府の成績考課に組み入れて院前医療救急サービス事業発展のための投資を確保し、院前医療救急サービス事業が経済社会の発展と住民ニーズに沿うようにせねばならない。

『条例』は、市・区政府が相応しい保障を与え、関連部門が各自の職責に基づき職務分担して関連の活動を着実にを行うことを要求、院前医療救急機構の設置計画を策定し、着実な実施をし、感渡航検査と定期審査を行い、よい組織、よき協力、良き計画、良き建設及び監督管理などの責任を果たすことで、合理的な計画を確保し、人員配置を行い、正常なオペレーションと規範サービスを実現することが要求されている。

『条例』は、市・区政府及び関連部門が社会救急能力建設の関連規範基準を制定し、基礎施設の配置や救急知識と技能訓練の普及、宣伝教育などの方面での活動を要求している。

三、救急ステーションの統一配置計画と基準作りを明確化

当市に存在している問題、不合理な救急ステーションの計画配備や不統一な建設基準、さらに建屋設備のオペレーションが保障できていないといった問題について、『条例』では明確に救急ステーションが統一的に配置され、基本水準に達する必要があることを明確化しており、同時に救急ステーションの組織づくりとオペレーション保障の責任主体を明確化している。

四、院前医療救急サービスの統一規範と基準を明確化

近年来、国家及び当市は相次ぎ一連の院前医療救急サービスの規範と業界基準を制定してきたが、実践をしてきた中で、搬送中の患者が規範に沿わない、人員や車両の配備に規範に沿っていない部分がある、料金徴収が規範に沿っていないなどの問題が存在していた。『条例』はサービス規範と基準を明確化しており、サービス過程の各段階や救護車両や人員の配備、徴収項目及び基準について統一規範を明確化し且つ公開した。

五、院前医療救急サービスの従業者づくりの強化を明確に要求

救急隊の直面する大きなギャップ、なり手が少ない、安定しないといった苦境に対し、『条例』は、市・区人民政府の全体責任を明確化する上で、主管部門が組織を建設する具体的な措置を強化すべきであるとしている；関連部門が責任をもって院前医療救急従事者の投入や訓練及び職業発展計画を定め、院前医療救急サービスの特長に相応しい医療スタッフの配置と転属システムと給与待遇や昇給昇格などの確立、激励、制度保障などによる安定的な院前救急スタッフの確保を要求している。

<http://zhengce.beijing.gov.cn/library/192/34/738532/147731/index.html>

以下は中国語原文

《北京市院前医疗急救服务条例》于2017年3月1日实施

北京市人民政府 zhengce.beijing.gov.cn 2017-03-17 11:00 来源：市卫生和计划生育委员会

《北京市院前医疗急救服务条例》(以下简称《条例》)于2016年7月22日颁布,2017年3月1日实施。按照“问题引导立法,立法解决问题”的思路,该《条例》着力解决以下几方面的问题,并形成亮点:

一、明确了院前医疗急救服务的性质。

院前医疗急救服务的性质是决定急救事业应该由“谁来办”的根本问题。《条例》明确了院前医疗急救服务是政府举办的公益性事业,是基本公共服务和城市安全运行保障的重要内容。

二、明确了政府和相关部门的责任。

《条例》要求市政府加强对院前医疗急救事业的领导,对全市院前医疗急救机构进行统一规划布局、统一服务规范、统一监督管理;研究建立符合院前医疗急救服务特点的管理体制,明确划分市、区两级政府及其有关部门的责任;将院前医疗急救服务工作纳入市、区政府绩效考核体系,确保院前医疗急救服务事业发展投入,保障院前医疗急救服务事业与经济社会发展和居民需要相适应。

《条例》要求市、区政府切实做好相应保障,各有关部门按照各自职责分工做好相关工作,编制好院前医疗急救机构设置规划,做好组织实施,监督检查和定期考核,落实好组织、协调、规划、建设及监管等责任,确保规划合理、落实到位、正常运行和规范服务。

《条例》要求市、区政府及相关部门加强对社会急救能力建设的相关规范标准制定、基础设施配置、急救知识与技能的培训普及、宣传教育等方面的工作。

三、明确了急救站点统一布局规划和建设标准。

针对本市存在的急救站规划布局不合理、建设标准不统一、房屋设施和运行缺乏保障的问题,《条例》明确急救站点要统一规划布局、建设要达到基本标准,同时明确了急救站点组织建设和运行保障的责任主体。

四、明确了院前医疗急救服务统一规范和标准。

近年来,国家和本市相继制定出台了一系列院前医疗急救服务的规范和行业标准,但实践中还存在转运患者不规范、人员车辆配备不规范、收费不规范等问题。《条例》明确并公开服务规范和标准,对服务过程各环节、救护车及人员配备、收费项目及标准做出统一规范。

五、明确要求加强院前医疗急救服务从业人员队伍建设。

针对急救队伍面临的缺口大、招不来、稳不住的困境,《条例》在明确了市、区人民政府的总体责任基础上,明确了主管部门加强队伍建设的具体措施;要求有关部门负责制定院前医疗急救从业人员引进、培养和职业发展规划,建立与院前医疗急救服务特点相适应的医护人员岗位轮转机制和薪酬待遇、职务晋升等激励、保障机制,确保建立稳定的院前急救人员队伍。